

登録コード	L1341400	開講年度	2026				
担当教員	佐藤 広英			副担当			
授業科目	文化情報論発展演習ⅩⅡ						
英文授業名	Cultural Informatics: Advanced SeminarⅩⅡ						
授業タイトル	情報発信の社会心理学						
単位数	2	対象学生		講義期間	後期	曜日・時限	金曜・4時限
講義室	人文214演習室	遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ						
	【2023年度以降カリ対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】			⇔	ウェブ上での情報発信に関する基礎理念を理解できるようになる。		
	【2023年度以降カリ対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】			⇔	長野県の観光資源に関する現状分析を基に、観光資源をPRする動画を制作できるようになる。		
授業で学べる「テーマ」	地域運営、キャリア						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	ウェブ上での情報発信の実践活動として、長野県の観光資源について、動画配信を用いた情報発信・表現を行う。授業は数名ごとのグループに分けて進めていく。地域の歴史や魅力を探るためのフィールドワークや広告技法に関する講義を通して、「長野県の観光資源をPRする動画の作成とウェブ上での情報発信」を行う。なお、課外でのフィールドワークが含まれる。						
授業計画	第1回 ガイダンス 第2回 広告技法に関する講義：人間の認知機能 第3回 広告技法に関する講義：説得的コミュニケーション 第4回 事例研究 第5回 企画・アイデア整理 第6回 企画発表会 第7回 KPIの設定 第8回 フィールドワーク，撮影の準備 第9回 フィールドワーク，撮影の実施 第10回 データの整理 第11回 動画の編集 第12回 動画の再編集 第13回 動画の効果測定 第14回 ウェブサイトの構築 第15回 最終プレゼン，授業アンケート						
成績評価の方法	授業への参加度，グループワークへの貢献度，プレゼンテーションなどを総合して，ウェブ上での情報発信の理解度を評価する（100％）。						
成績評価の基準	(i)設定したテーマについて適切な情報収集ができており，(ii)設定したテーマについて適切な問題設定・分析ができており，(iii)情報発信の手法を十分に理解しており，(iv)動画作成について十分に理解できており，(v)その上で自分の見解を含めてプレゼンができていれば「卓越している」。(i)から(v)の4項目を満たしていれば「かなり上にある」。3項目までできていれば「やや上にある」。2項目までできていれば「水準にある」						
事前事後学習の内容	毎回、授業内容にしたがってeALPS等を利用した事前事後学習について指示が出される。 ※60時間以上の時間外学習が必要となります。						
履修上の注意	動画作成やウェブを用いた情報発信に関心のある文化情報論以外の学生も受講可能である。なお、受講は10名までに制限する。						
質問、相談への対応	メール（hirotsune@shinshu-u.ac.jp）にて受け付ける。						
教科書	使用しない。						
参考書	適宜紹介する。						